

お互いさまのまちづくり
アニュアルレポート
2024

年次事業報告書

豊橋市お互いさまのまちづくり協議会



お互いさまのまちづくりアニュアルレポート2024について

このレポートは、「第2期お互いさまのまちづくりアクションプラン～支え合い活動55団体創出に向けて～」に関し、お互いさまのまちづくり協議会を構成する関係団体等の令和6年度
の取組状況を整理し、その評価等を行ったものです。協議会で情報共有を行い、コレクティブ
インパクト（立場を超えて互いの強みを出し合うこと）実現のための基礎資料とするとともに、
関係団体等におけるアクションプランの理解促進のための資料とします。

I 支え合い活動の状況

1 今年度立ち上がった活動

令和6年度は新たに16箇所の支え合い活動が誕生した。

No.	名称	校区	場所	備考
1	あさ丘カフェ	岩田	コープあいち地域交流スペースサロン	・令和6年4月設立 ・地元有志が中心となって結成
2	オレンジカフェ岩屋	飯村	訪問看護ステーションクローバー	・令和6年4月設立 ・地元有志が中心となって結成
3	スマホ講座	下地	下地老人福祉センター	・令和6年4月設立 ・地元有志が中心となって結成
4	ぬり絵教室	前芝	前芝校区市民館	・令和6年5月設立 ・地元有志が中心となって結成
5	地域講座	下地	下地校区市民館	・令和6年6月設立 ・地域包括支援センター喜寿苑の立ち上げ支援により発足 ・地元有志が中心となって結成
6	ふれあい食堂きりん堂	新川	きりん堂	・令和6年6月設立 ・代表者自身が設立
7	NPO 法人 BlueHeart	吉田方	BlueRose	・令和6年7月設立 ・代表者自身が設立
8	オレンジカフェ大河	新川	茶房「大河」	・令和6年7月設立 ・地域包括支援センターコープ豊橋中央の立ち上げ支援により発足 ・地元有志が中心となって結成

9	井戸端カフェ	津田	川崎公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年9月設立 ・地域包括支援センター喜寿苑の立ち上げ支援により発足 ・地元有志が中心となって結成
10	介護予防カフェ 珈音の森	高師	珈音の森	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年9月設立 ・代表者自身が設立
11	ちぎりえクラブ	下地	下地校区市民館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年11月設立 ・地域包括支援センター喜寿苑の立ち上げ支援により発足 ・地元有志が中心となって結成
12	もちよりカフェ 森の葉	植田	植田校区内	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年11月設立 ・地元有志が中心となって結成
13	ふれあいサロン池見	旭	池見町公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年1月設立 ・地元有志が中心となって結成
14	森の家 シルバーの会	飯村	にじの森幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年1月設立 ・地元有志が中心となって結成
15	大むらカフェ（仮）	大村	大村町住吉集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年3月設立 ・地元有志が中心となって結成
16	モルックくつろぎ場 きりんのむれ	新川	吉田公園、きりん堂	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年3月設立 ・スポーツ推進委員・地元有志が中心となって結成

2 校区別の活動箇所数（協議会把握分）

お互いさまのまちづくり協議会が把握しているまちの居場所活動、助け合い活動などの支え合い活動は138団体（箇所）である。

校区名	支え合い			校区人口 (A)	65歳以上 人口 (B)	65歳以上 割合 (B/A)
	活動合計	居場所	助け合い			
岩田	8	7	1	15,507	4,123	26.6%
豊	1	1	0	7,202	2,097	29.1%
東田	7	7	0	8,441	2,553	30.2%
八町	10	10	0	3,340	1,101	33.0%
松葉	3	3	0	6,762	1,963	29.0%
花田	5	5	0	7,148	2,028	28.4%
松山	3	3	0	6,654	2,067	31.1%
新川	9	8	1	5,357	1,674	31.2%

校区名	支え合い			校区人口 (A)	65歳以上 人口 (B)	65歳以上 割合 (B/A)
	活動合計	居場所	助け合い			
羽根井	1	1	0	8,723	2,364	27.1%
下地	2	2	0	6,193	1,636	26.4%
大村	3	3	0	3,362	933	27.8%
津田	4	4	0	3,715	1,020	27.5%
牟呂	4	4	0	13,790	3,028	22.0%
汐田	1	1	0	8,301	1,592	19.2%
吉田方	3	3	0	17,118	3,507	20.5%
高師	3	2	1	12,903	3,524	27.3%
幸	1	1	0	16,198	4,283	26.4%
芦原	3	3	0	7,620	2,014	26.4%
福岡	1	1	0	13,008	3,309	25.4%
中野	1	1	0	7,963	2,020	25.4%
磯辺	4	3	1	10,625	2,601	24.5%
大崎	3	3	0	3,037	876	28.8%
野依	3	3	0	6,249	1,491	23.9%
植田	4	4	0	4,840	1,507	31.1%
牛川	3	2	1	9,220	2,216	24.0%
鷹丘	4	3	1	13,418	3,653	27.2%
下条	1	1	0	1,372	496	36.2%
多米	4	3	1	11,361	2,883	25.4%
岩西	1	1	0	9,125	2,364	25.9%
飯村	1	1	0	12,309	3,016	24.5%
つつじが丘	1	1	0	9,550	2,247	23.5%
旭	5	5	0	3,658	1,229	33.6%
栄	4	4	0	14,073	3,901	27.7%
天伯	2	1	1	5,138	1,344	26.2%
大清水	5	4	1	5,897	1,570	26.6%
富士見	3	3	0	6,631	2,147	32.4%
向山	3	3	0	6,784	2,196	32.4%
前芝	6	6	0	3,966	1,036	26.1%
西郷	0	0	0	2,046	771	37.7%
玉川	1	1	0	5,084	1,635	32.2%
嵩山	1	1	0	1,296	511	39.4%

校区名	支え合い			校区人口 (A)	65歳以上 人口 (B)	65歳以上 割合 (B/A)
	活動合計	居場所	助け合い			
石巻	1	1	0	2,584	869	33.6%
谷川	0	0	0	1,937	555	28.7%
小沢	1	1	0	2,120	709	33.4%
細谷	0	0	0	2,353	778	33.1%
二川	3	3	0	7,987	2,366	29.6%
二川南	0	0	0	9,591	2,290	23.9%
豊南	0	0	0	2,209	692	31.3%
高根	0	0	0	2,392	536	22.4%
老津	0	0	0	3,376	1,128	33.4%
杉山	1	1	0	3,976	933	23.5%
賀茂	0	0	0	1,193	434	36.4%
不明	0	0	0	35	4	11.4%
計	138	129	9	364,737	97,820	26.8%

※人口は令和7年4月1日現在

Ⅱ アクションプラン取組状況

1 認知度向上プラン

(1) 老人クラブ連合会事業実施方針、重点目標への位置づけ（老人クラブ連合会）

内容等：令和6年度の重点目標に「支え合い活動の推進」を掲げ、昨年度に引き続き「お互いさまのまちづくり」について老人クラブ会員への周知を図った。

(2) SNS、広報紙、ホームページを活用した企画情報の発信（社会福祉協議会）

内容等：SNS（LINE）などを活用した企画情報の発信を行うことで、お互いさまのまちづくりにつながる情報をより広く周知した。

(3) 広域的地域ケア会議の開催（基幹型地域包括支援センター）

内容等：中央、東部、南部の3つの圏域ごとに、各包括支援センターが集まり、地域の課題を共有する「広域的地域ケア会議」を開催した。会議において、圏域内の支え合い活動の状況を集約し、お互いさまのまちづくりの現状把握を行った。

(4) 豊橋創造大学において特別講義を実施（活動者、市）

日 時：令和6年5月21日

内容等：豊橋創造大学保健医療学部看護学科の学生を対象に、「公衆衛生看護学概論」の授業の一環として特別講義を実施した。支え合い活動者及び市職員が講師となり、「お互いさまのまちづくり」について、周知を図った。



(5) 「とよはし健康マガジン」への掲載（9月号）（市）

内容等：豊橋市が発行する健康情報を掲載する電子マガジンに「お互いさまのまちづくりの推進」について掲載し、市内企業への周知を図った。

健康マガジンは
こちら→



(6) 豊橋市立看護専門学校において特別講義を実施（活動者、市）

日 時：令和7年3月6日

内容等：豊橋市立看護専門学校の学生を対象に、「地域とくらし」の授業の一環として特別講義を実施した。支え合い活動者及び市職員が講師となり、「お互いさまのまちづくり」について、周知を図った。

(7) 行方不明者模擬訓練の実施（東部・南部地域包括支援センター）

日 時：【つつじが丘校区】令和6年11月9日 【飯村校区】令和6年12月7日

【大清水校区】令和6年11月17日 【幸校区】令和6年11月23日

参加者：【つつじが丘校区】21名 【飯村校区】34名

【大清水校区】58名 【幸校区】89名

内容等：認知症の方への声かけの仕方を学んだ後、実際に認知症役の方への声かけを体験した。つつじが丘校区では小学生や民生委員児童委員が参加。初開催となった飯村校区では民生委員や更生保護女性会が参加。

2 担い手創出プラン

(1) レクリエーションリーダー講座（社会福祉協議会）

開催日・場所：【前期】令和6年5月～、【後期】令和6年11月～（全6回）あいつピア

参加者：前後期合せて6人

内容等：高齢者を対象としたレクリエーション活動の理論と実技を学ぶ機会を設けた。

(2) 楽しくなかまづくり縁ジョイ講座（社会福祉協議会）

開催日・場所：令和6年11月15日～12月13日（全5回）あいつピア

参加者：10人

内容等：料理、レクリエーション、健康、フレイル予防、ボランティア事例紹介など

(3) ボランティアはじめの一步セミナー（社会福祉協議会）

開催日・場所：令和7年3月5日 あいつピア

参加者：13人

内容等：ボランティア団体の紹介や活動者との面談

(4) 福祉レクリエーションボランティアセミナー（社会福祉協議会）

開催日・場所：令和6年9月～（全6回）あいつピア

参加者：3人

内容等：講義や実技でレクリエーションを学ぶ。

(5) 市内の公園等で一斉清掃ボランティア活動を実施（シルバー人材センター）

開催日・場所：令和6年10月5日、令和6年11月28日 豊橋公園他（市内10か所の公園）

参加者：261名

内容等：市内52校区に設置してある地域班を10ブロックに分け、公園や周辺道路でゴミ拾いを実施。会員同士顔の見える関係づくりを通して、つながりの強化や支え合い活動への意識の醸成を図った。

(6) 生活・介護支援サポーター養成講座（生活支援コーディネーター）

開催日・場所：令和6年9月27日 アイプラザ豊橋

内容等：「支え合い活動を知る」についての講義を実施した。

(7) 生活・介護支援サポーター養成講座（自治連合会）

開催日・場所：令和6年10月3日 青陵生涯学習センター

内容等：「自治会活動」についての講義を実施した。

(8) まちの居場所づくり活動者交流会の実施（市・生活支援コーディネーター）

日時：令和6年7月30日 南部圏域まちの居場所づくり活動者交流会

令和6年9月18日 中央圏域まちの居場所づくり活動者交流会

令和6年11月1日 まちの居場所づくり活動者交流会（全体会）

内容等：「まちの居場所」「助け合い活動」「認知症カフェ」「多世代の居場所」「子どもの居場所」など、様々な活動者との交流を行うと同時に、時代に応じた新たな取組みについても知ってもらう機会をつくった。事例紹介、参加者同士で情報共有・意見交換などを行った。

(9) シニア向けスマホ教室（市）

開催日・場所：夏休み期間（7/21～8/31）、冬休み期間（12/22～2/15）市内各所15回実施

参加者数：高齢者 92人、学生 72人（延べ人数）

内容等：高齢者のデジタルデバイス解消や多世代交流などを目的とし、学生が高齢者にスマホの操作方法を教える教室を開催した。

(10) スキル向上及び知識習得のための会議・研修への参加

○生活支援コーディネーター・市

会議・研修名	会議・研修開催日
東三河生活支援コーディネーター連絡会	令和6年7月22日
愛知県生活支援コーディネーターフォローアップ研修	令和6年11月15日
子どもの居場所づくりネットワーク会議	令和7年3月18日

3 活動応援プラン

(1) ボランティア活動保険（社会福祉協議会）

内容等：ボランティア活動中の万一の事故に備える「ボランティア活動保険」を引き続き実施し、周知を図った。

(2) 支え合い活動参加者保険（市）

内容等：支え合い活動が取り組みやすい環境整備を目的とした、活動中の参加者の事故を補償する「支え合い活動参加者保険」を引き続き実施し、アクティブシニア情報紙や市ホームページに掲載することで周知を図った。

(3) 支え合い活動団体支援補助金（市）

内容等：「まちの居場所」、「助け合い活動」を行う支え合い団体の運営に係る経費を補助し、活動促進を図った。

(4) サロン活動への支援（老人クラブ連合会）

対象者：サロン活動団体 21団体 ※令和5年度は19団体

内容等：サロン活動を普及拡大するため、老人クラブ連合会としてサロン活動をする老人クラブに対して助成金を交付した。

(5) 生活支援コーディネーター・支え合い活動者による立ち上げ支援

内容等：各生活支援コーディネーター・支え合い活動者が様々な校区の相談に対応した。

(6) 地区民児協単位での取り組み（民生委員児童委員協議会）

内容等：豊橋市内37地区の民児協が、それぞれの地区で支え合い活動や居場所づくり、認知症行方不明者捜索訓練等に、必要に応じて地域包括支援センターや自治会、老人クラブ等の他団体と連携しながら取り組んだ。

(7) 地域包括支援センターによる立ち上げ支援

地域包括支援センター	内容
コープ豊橋中央	・「オレンジカフェ大河」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「ふれあい食堂きりん堂」の立ち上げに向けた相談に対応
喜寿苑	・「井戸端カフェ」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「ちぎりエクラブ」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「地域講座」の立ち上げに向けた相談に対応

(8) 地域包括支援センターによる活動安定化支援

【東部地区】

地域包括支援センター	内容
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・「きてみてつつじ」の集まりに年4回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「なんじゃもんじゃ」において年4回出前講座を実施
さわらび	<ul style="list-style-type: none"> ・「金田住宅ふれあいサロン」において月1回出前講座を実施 ・「いしまきクラブ」において年1～2回打ち合わせを実施 ・「柿の里オレンジ」において年2～3回打ち合わせを実施 ・「嵩山ふれあいサロン」において月1回出前講座を実施 ・「西郷健やかサポート」において年8回出前講座を実施 ・「洗心会」において月1回出前講座を実施 ・「牛川さくら会」において年1回出前講座を実施 ・「下条を考える会」において年数回出前講座を実施
赤岩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの広場」において月1回出前講座を実施 ・「鷹丘料理教室ウェルカム」において月1回打ち合わせを実施 ・「笑ら輪まい会」において年数回代表者との面談による状況確認と利用者の紹介を実施 ・「小鷹野クラブ」の集まりに年1～2回参加
コープ 豊橋北	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふたばサロン」において年6回出前講座を実施 ・「レインボー」の集まりに年4回参加 ・「ハッピークラブ」において年4回出前講座を実施 ・「なかいわた元気会」の集まりに年1回参加 ・「のん・ほい」において月1回打ち合わせを実施 ・「コミュニティーカフェ・プチ」において年3回出前講座を実施 ・「二十四会」において年4回出前講座を実施 ・「豊岡チーム」において年4回出前講座を実施 ・「若～い会」の集まりに年4回参加 ・「ゆたか鍛エール」の集まりに年4回参加
尽誠苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊清老人会」において年3回出前講座を実施 ・「二川クラブ」の集まりに年2回参加 ・「谷川笑美会」の集まりに年2回参加 ・「たんぽぽクラブ」の集まりに年2回参加 ・「くるりん」の集まりに年2回参加 ・「二川凡人会」の集まりに年2回参加 ・「二川南にここに会」の集まりに年2回参加

【中部地区】

地域包括支援センター	内容
中央	<ul style="list-style-type: none"> ・「みずほ会（歌、体操）」において年2回打ち合わせを実施 ・「らく楽クラブ」の集まりに年4回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「青空ひろば」において月1回打ち合わせ・公園での体操を実施 ・「平成旭会」において年1回打ち合わせを実施 ・「かたつむりの会」において年3回打ち合わせを実施 ・「まりさんちに寄ってかまい会」の集まりに年6回参加
コープ 豊橋中央	<ul style="list-style-type: none"> ・「しゃべらまい会」の集まりに月1回参加 ・「えんがわ」の集まりに週3回参加 ・「カリオン広場」の集まりに月1回参加 ・「万歩会」の集まりに月2回参加 ・「ぬくもりの会」の会合に年1回参加 ・「ふれあいサロン吉田」の集まりに月1回参加 ・「笑和の会」の集まりに月1回参加 ・「オレンジカフェ大河」の集まりに月1回参加 ・「ふれあい食堂きりん堂」の集まりに月1回参加 ・「花園広場」の集まりに月1回参加
アースサポート 豊橋駅西	<ul style="list-style-type: none"> ・「いーばしょサロン花田」の集まりに年1回参加
ベルビュー ハイツ	<ul style="list-style-type: none"> ・「吉川男女の会」の集まりに月1回参加し、出前講座を実施 ・「とまり木カフェ」の集まりに月1回参加 ・「おしゃべりクラブ」の集まりに月1回参加し、出前講座を実施

地域包括支援センター	内容
真寿苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの実家」の集まりに1～2か月に1回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「キラキラ青竹会」の集まりに2～3か月に1回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「ありのみ会」の集まりに1～2か月に1回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「ぬくといカフェ牟呂」の集まりに1～2か月に1回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「あんずカフェ」の集まりに2～3か月に1回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「かかしの会」の集まりに3～4か月に1回参加し、出前講座を実施 ・「プラスの会」の集まりに2～3か月に1回参加 ・「オアシスえがお」の活動状況を3～4か月に1回聴取で確認 ・「オレンジクラブ」の集まりに不定期で参加 ・「さくら会」の活動状況を年に1～2回聴取で確認 ・「PPK」の活動を年に1～2回聴取で確認
ふくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・「笑福会」の集まりに年6回参加 ・「八町リビングほっこり」において月5回出前講座を実施 ・「かがやき」において年3回出前講座を実施 ・「てんとうむし」において年8回出前講座を実施 ・「笑寿会」において年6回出前講座を実施 ・「転倒予防教室」において年5回出前講座を実施 ・「茶の花会」の集まりに年2回参加

地域包括支援センター	内容
喜寿苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「お楽しみ会」において月1回打ち合わせを実施 ・「すずや」において月1回打ち合わせを実施 ・「やっちゃん」において月1回打ち合わせを実施 ・「おせっ会」の集まりに年6回参加 ・「レインボークラブ」の集まりに年4回参加 ・「なごやかサロン」の集まりに年4回参加 ・「横正会」の集まりに年2回参加 ・「前芝元気クラブ」の集まりに月1回参加 ・「下地元気クラブ」の集まりに月1回参加 ・「うぐいすの会」において年3回打ち合わせを実施 ・「ぬくといカフェ前芝」において月1回打ち合わせを実施 ・「ぬくといカフェ清須」において月1回打ち合わせを実施 ・「井戸端カフェ」の立ち上げに向けて月1回出前講座を実施 ・「ちぎりえクラブ」の立ち上げに向けて月1回打ち合わせを実施 ・「地域講座」の立ち上げに向けて月1回打ち合わせを実施

【南部地区】

地域包括支援センター	内容
南部	<ul style="list-style-type: none"> ・「大清水ささえあいの会」の集まりに年3回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「大清水元気サロン」の集まりに年7回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「彩幸クラブ」の集まりに年5回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「ほのぼのサロン」において年1回出前講座を実施 ・「大清水校区見守りの会」の集まりに年2回参加し、打ち合わせを実施 ・「なでしこ会」において年1回打ち合わせを実施 ・「すみれ会」において年1回出前講座を実施 ・「うえたひだまりの会」において年2回出前講座を実施 ・「しあわせクラブ」の集まりに年2回参加し、出前講座・打ち合わせを実施 ・「おいでん」において年2回出前講座を実施 ・「木曜会」において年5回出前講座を実施 ・「もとまち集いカフェ」において年1回打ち合わせを実施 ・「ちいきカフェたけのこ」において年1回出前講座を実施 ・「ひらめき会」において年2回打ち合わせを実施
弥生王寿園	<ul style="list-style-type: none"> ・「小松町みんなの居場所」において年1回出前講座を実施
福祉村	<ul style="list-style-type: none"> ・「さくらの会」の集まりに月1回参加し、年2～3回出前講座を実施

地域包括支援センター	内容
彩幸	<ul style="list-style-type: none"> ・「お気楽会」において年7回ポピュレーションアプローチを実施 ・「小沢よってかまいか」の回覧チラシを月1回作成 ・「細谷よってかまいか」の回覧チラシを月1回作成 ・「ひまわり会」において年4回ポピュレーションアプローチを実施 ・「ふれあい体操」において年5回ポピュレーションアプローチを実施 ・「はつらつ高豊」において年3回歩行分析を実施 ・「ふれあい処華」の集まりに年1回参加 ・「にこにこレイク」の集まりに年1回参加 ・「地域食堂ふじみっこ」の集まりに年1回参加 ・「富士見カラオケ会」の集まりに年1回参加
作楽荘	<ul style="list-style-type: none"> ・「鉄山カフェ」において年5回出前講座を実施
幸王寿園	<ul style="list-style-type: none"> ・「にこにこサロン」において月1回打ち合わせを実施

(9) 生活支援コーディネーター及び支え合い活動者による定例会議の開催（市も参加）

開催日：毎月第3木曜日 年11回開催（1回中止）

場 所：豊橋市役所、あいトピア

内容等：支え合い活動者交流会の企画や支え合い活動の周知・立ち上げ応援等の活動方針を協議することなどを目的として開催した。

(10) お互いさまのまちづくりネットワークの運営（市）

市内の支え合い活動団体の状況を把握するとともに、団体相互のネットワーク化やお互いさまのまちづくり協議会との連携体制を構築するため、登録制度を運営した。令和6年度は、14団体が新たに追加され、合計で72団体の登録となった。登録団体向けに、市やお互いさまのまちづくり協議会からの情報提供を行った。

Ⅲ 総括

1 総合評価

令和3年度から第2期お互いさまのまちづくりアクションプランの計画期間が開始され、令和3年度から8年度までの6年間で支え合い活動団体55団体創出することを目指している。今年度は16の新たな支え合い活動団体が創出され、支え合い活動創出数の合計は令和5年度までと合わせて39となった。

支え合い活動の立ち上げ状況をみると、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが担い手の中心となる人物と信頼関係を築き、適切なタイミングで後押しをしたことが立ち上げの要因となっている。また、まちの居場所づくり活動者交流会がきっかけで支え合い活動に興味をもち、立ち上げを志す参加者もみられた。活動者同士の横のつながりができ、情報交換が活発に行われている。

アクションプランにおける各プランについて見ていくと、認知度向上に関しては、大学にて学生向け出前講座を実施したほか、広報紙、SNS等を活用して、若い世代を含む多世代へ情報を発信し、お互いさまのまちづくりの意義や必要性を広めることができた。

担い手創出に関しては、各種講座やセミナーの開催により活動の担い手へ学ぶ機会を提供した。また、学生ボランティアが講師を務めるシニア向けスマホ教室を市内各所で開催し、未来の担い手である学生に支え合い活動への関心や理解を深めてもらうことで、担い手としての意識の醸成を図った。さらにスキル向上及び知識習得のため、生活支援コーディネーターに関する研修に参加し、他市との情報交換を行った。

活動応援に関しては、多くの地域包括支援センターが定期的に支え合い活動に参加し、ケースに応じて助言を行うことで、活動継続を下支えしている。また、各団体に向けて、参加者保険や活動費への補助による支援も行った。

全体として今年度は、各々ができることを着実に推進することで、支え合い活動の創出・継続に繋げることができた。また、広報紙やホームページを活用した周知と多世代へのアプローチを意識したことで、お互いさまのまちづくりが地域に浸透しつつあると考える。

2 今後の展開

来年度は「第2期お互いさまのまちづくりアクションプラン」の5年目となり、目標の支え合い活動55団体創出に向け、3つのプランに掲げた取組みをより一層推進していくことが求められる。

特に、認知度向上については、活動団体及び担い手の創出において重要な要素となることから、様々な場所で関係団体が協力し、市民に広く「お互いさまのまちづくり」が認知されるよう取り組んでいく必要がある。